

平成21年2月期 第1四半期財務・業績の概況

平成20年6月24日

上場会社名 株式会社キリン堂 上場取引所 東証一部・大証二部
 コード番号 2660 URL <http://www.kirindo.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 寺西 豊彦 TEL (06) 6394-0039
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役事業戦略室長 (氏名) 井村 登

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年2月期第1四半期の連結業績 (平成20年2月16日～平成20年5月15日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年2月期第1四半期	25,422	1.1	351	55.2	391	40.3	142	163.2
20年2月期第1四半期	25,137	54.1	226	—	279	215.8	54	72.8
20年2月期	106,098	—	2,321	—	2,530	—	804	—

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
21年2月期第1四半期	14	06	14	05
20年2月期第1四半期	6	10	—	—
20年2月期	89	44	86	35

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円	銭
21年2月期第1四半期	43,110		10,249		23.8		968	48
20年2月期第1四半期	42,858		9,071		19.9		959	41
20年2月期	42,758		9,686		22.6		1,010	64

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
21年2月期第1四半期	114	△270	△304	4,023
20年2月期第1四半期	—	—	—	—
20年2月期	4,485	△1,714	△1,021	4,484

(注) 四半期キャッシュ・フローの状況の開示を平成20年2月期第3四半期より実施しておりますので、平成20年2月期第1四半期につきましては記載しておりません。

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金					
	中間期末		期末		年間	
	円	銭	円	銭	円	銭
平成20年2月期	8	50	8	50	17	00
平成21年2月期(予想)	10	00	10	00	20	00

3. 平成21年2月期の連結業績予想(平成20年2月16日～平成21年2月15日)【参考】

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	54,751	1.8	1,285	26.5	1,338	17.8	405	29.6	38	85
通期	110,480	4.1	2,801	20.7	2,912	15.1	945	17.5	88	71

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社グループ(当社及び連結子会社)で判断したものであります。予想には様々な不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

なお、1株当たり予想当期純利益(中間期並びに通期)につきましては、4ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報に記載のとおり、新株予約権の行使により発行された普通株式数を考慮して算出しており、前回予想から変更いたしております。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第 1 四半期におけるわが国経済は、サブプライムローン問題に端を発した米国経済の景気後退懸念、原油高、円高により、堅調であった企業収益に陰りが見えてまいりました。また、年金や医療制度等に対する将来への不安、原料高に伴う食料品価格の相次ぐ値上げや、中国製品に対する食の不信感等により、消費マインドを一段と冷やす結果となりました。

当社が属するドラッグストア業界を取り巻く環境も、この影響を受け、上位企業による積極出店並びにさらなる価格競争が続き、M&A や資本・業務提携等の再編が一段と加速しております。

このような厳しい状況のもと、当社グループ（当社及び連結子会社）は、関西地域ドミナント化の一層の推進を目的に「2015 年 売上高 2,000 億円・500 店舗」体制を目指し、グループシナジーの追求による業績基盤の強化と利益率の向上に努めております。

当第 1 四半期は、先ず、既存店の活性化対策を中心に進めてまいりました。ヘルス&ビューティケアの強化を目的とした売場レイアウト変更などを実施したほか、品揃えや販売価格の見直しによる積極的な集客にも努めてまいりました。また、スケールメリットによる仕入努力や化粧品・PB 商品の販売強化などによる利益の確保に努めてまいりました。

この結果、当第 1 四半期の売上高は 254 億 22 百万円（前年同期比 1.1% 増）、営業利益は 3 億 51 百万円（同 55.2% 増）、経常利益は 3 億 91 百万円（同 40.3% 増）、四半期純利益は 1 億 42 百万円（同 163.2% 増）となりました。

事業の種類別の業績は次のとおりであります。

小売事業におきましては、地域のお客様に支持される店づくりを実現するため、既存店の活性化対策として、当社が、加古川粟津店（兵庫県加古川市）を含め 6 店舗、連結子会社が 3 店舗、合計 9 店舗の改装を実施いたしました。

また、出退店の状況に関しましては、期初の計画どおり、当社が小型店（調剤薬局）を東京都に 1 店舗出店する一方、当社が小型店 1 店舗を閉店いたしました。

以上により、当第 1 四半期末の当社グループ店舗数は、以下のとおり（合計 304 店舗）となりました。

	㈱キリン堂	㈱ジェイドラッグ	㈱ニッシュードラッグ	合計
スーパードラッグストア	162	5	80	247
（内、調剤薬局併設型）	(17)	(-)	(8)	(25)
小型店	49	1	3	53
（内、調剤薬局併設型）	(2)	(-)	(-)	(2)
（内、調剤薬局）	(16)	(-)	(-)	(16)
その他	1	-	-	1
FC 店	3	-	-	3
合計	215	6	83	304

この結果、売上高は、253 億 62 百万円（前年同期比 1.1% 増）となりました。

製造卸売事業におきましては、販売促進に注力いたしました結果、売上高は、60 百万円（前年同期比 26.0% 増）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(資産、負債及び純資産の状況)

当第 1 四半期末における総資産は431億10百万円となり、前連結会計年度末に比べ 3 億51百万円増加いたしました。その主な要因は、たな卸資産の増加によるものであります。

負債の部につきましては、未払法人税等、その他流動負債の減少等により前連結会計年度末に比べ 2 億11百万円減少し、328億60百万円となりました。

純資産の部につきましては、102億49百万円となりました。また、純資産より新株予約権を除いた自己資本は102億48百万円となり、前連結会計年度末96億83百万円と比較し、5 億64百万円増加いたしました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第 1 四半期に現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、前連結会計年度末に比べ 4 億60百万円減少し、40億23百万円となりました。

当第 1 四半期における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

《営業活動によるキャッシュ・フロー》

営業活動の結果、得られた資金は 1 億14百万円となりました。これは、主に税金等調整前四半期純利益 3 億87百万円、仕入債務の増加額 5 億13百万円、賞与引当金の増加額 3 億66百万円、減価償却費 2 億42百万円等の増加要因及び、たな卸資産の増加額 7 億65百万円、法人税等の支払額 7 億18百万円等の減少要因によるものであります。

《投資活動によるキャッシュ・フロー》

投資活動の結果、使用した資金は 2 億70百万円となりました。これは、主に新規出店や改装等に伴う有形固定資産の取得による支出 2 億34百万円、貸付けによる支出73百万円、店舗敷金保証金の支出46百万円等によるものであります。

《財務活動によるキャッシュ・フロー》

財務活動の結果、使用した資金は 3 億 4 百万円となりました。これは、主に株式の発行による収入 4 億96百万円、新株予約権出資金相当額の預り金返済による支出 5 億円、短期及び長期借入金の収支による支出超過 1 億97百万円等によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当期における新規出店は、当社がスーパードラッグストア14店舗並びに小型店（調剤薬局）1 店舗、連結子会社がスーパードラッグストア 1 店舗の合計16店舗を計画しており、当第 1 四半期終了時点で、期初の計画どおり、小型店（調剤薬局）1 店舗を出店済みであります。

また、当第 1 四半期の実績も概ね予想通り推移していることから、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益における当期の見通しは、前回予想（平成20年 4 月 1 日に発表した平成21年 2 月期の連結業績予想）に特段の変更はございません。

なお、1 株当たり予想当期純利益（中間期並びに通期）につきましては、「平成20年 2 月期 決算短信」の発表日（平成20年 4 月 1 日）から本「平成21年 2 月期 第 1 四半期財務・業績の概況」の発表日（平成20年 6 月 24日）までの間、新株予約権の行使により普通株式数が881, 854株増加したため変更しております。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

該当事項はありません。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

5. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

科目	前年同四半期末 (平成20年2月期 第1四半期末)		当四半期末 (平成21年2月期 第1四半期末)		増減		(参考) 前期末 (平成20年2月期末)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
(資産の部)								
I 流動資産								
1. 現金及び預金	3,368		3,965		596		4,492	
2. 受取手形及び売掛金	938		1,025		86		1,028	
3. たな卸資産	13,496		13,536		40		12,770	
4. 繰延税金資産	410		382		△28		297	
5. その他	1,837		2,168		330		2,049	
流動資産合計	20,051	46.8	21,078	48.9	1,027	5.1	20,639	48.3
II 固定資産								
1. 有形固定資産								
(1) 建物及び構築物	7,687		7,345		△342		7,542	
(2) その他	1,083		1,047		△36		852	
有形固定資産合計	8,770	20.5	8,392	19.5	△378	△4.3	8,395	19.6
2. 無形固定資産								
(1) のれん	3,946		3,654		△291		3,761	
(2) その他	234		243		8		243	
無形固定資産合計	4,180	9.7	3,898	9.0	△282	△6.8	4,005	9.4
3. 投資その他の資産								
(1) 長期貸付金	3,129		3,034		△95		3,103	
(2) 繰延税金資産	987		926		△61		947	
(3) 敷金保証金	4,142		4,131		△10		4,114	
(4) その他	1,706		1,715		8		1,620	
(5) 貸倒引当金	△111		△67		44		△68	
投資その他の資産合計	9,854	23.0	9,740	22.6	△113	△1.2	9,717	22.7
固定資産合計	22,806	53.2	22,031	51.1	△774	△3.4	22,119	51.7
資産合計	42,858	100.0	43,110	100.0	252	0.6	42,758	100.0

科目	前年同四半期末 (平成20年2月期 第1四半期末)		当四半期末 (平成21年2月期 第1四半期末)		増減		(参考) 前期末 (平成20年2月期末)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
(負債の部)								
I 流動負債								
1. 支払手形及び買掛金	12,719		14,034		1,315		13,521	
2. 短期借入金	9,373		6,485		△2,888		6,768	
3. 未払法人税等	328		338		10		781	
4. 賞与引当金	691		731		39		364	
5. その他	2,157		2,072		△85		2,490	
流動負債合計	25,271	58.9	23,662	54.9	△1,608	△6.4	23,926	55.9
II 固定負債								
1. 長期借入金	7,756		8,561		805		8,476	
2. 退職給付引当金	98		84		△14		85	
3. 役員退職慰労引当金	91		—		△91		—	
4. その他	568		552		△16		583	
固定負債合計	8,515	19.9	9,198	21.3	682	8.0	9,145	21.4
負債合計	33,786	78.8	32,860	76.2	△926	△2.7	33,072	77.3
(純資産の部)								
I 株主資本								
1. 資本金	2,486	5.8	2,987	6.9	500	20.1	2,736	6.4
2. 資本剰余金	2,472	5.8	2,973	6.9	500	20.2	2,722	6.4
3. 利益剰余金	3,518	8.2	4,254	9.9	735	20.9	4,192	9.8
4. 自己株式	△0	△0.0	△0	△0.0	△0	—	△0	△0.0
株主資本合計	8,477	19.8	10,213	23.7	1,736	20.5	9,652	22.6
II 評価・換算差額等								
1. その他有価証券評価差額金	45	0.1	34	0.1	△11	△24.3	31	0.1
2. 繰延ヘッジ損益	0	0.0	△0	△0.0	△0	—	0	0.0
評価・換算差額等合計	45	0.1	34	0.1	△11	△24.6	31	0.1
III 新株予約権	2	0.0	1	0.0	△1	△40.0	2	0.0
IV 少数株主持分	545	1.3	—	—	△545	—	—	—
純資産合計	9,071	21.2	10,249	23.8	1,178	13.0	9,686	22.7
負債純資産合計	42,858	100.0	43,110	100.0	252	0.6	42,758	100.0

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

科目	前年同四半期 (平成20年2月期 第1四半期)		当四半期 (平成21年2月期 第1四半期)		増減		(参考) 前期 (平成20年2月期)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
I 売上高	25,137	100.0	25,422	100.0	285	1.1	106,098	100.0
II 売上原価	18,680	74.3	18,763	73.8	82	0.4	78,137	73.6
売上総利益	6,456	25.7	6,659	26.2	202	3.1	27,960	26.4
III 販売費及び一般管理費	6,230	24.8	6,308	24.8	78	1.3	25,638	24.2
1. 販売促進費	382		392		9		1,599	
2. 報酬・給与及び手当	2,319		2,350		30		10,555	
3. 賞与引当金繰入額	372		365		△7		363	
4. 退職給付費用	22		36		14		90	
5. 役員退職慰労引当金繰入額	0		—		△0		0	
6. 福利厚生費	237		252		14		1,007	
7. 賃借料	1,367		1,370		2		5,543	
8. 減価償却費	249		237		△12		1,068	
9. その他	1,277		1,303		26		5,410	
営業利益	226	0.9	351	1.4	124	55.2	2,321	2.2
IV 営業外収益	192	0.8	201	0.7	9	4.8	832	0.7
1. 受取利息	17		16		△1		67	
2. 受取情報処理料	82		95		13		374	
3. 転貸店舗等受取家賃	56		63		6		248	
4. その他	36		26		△9		141	
V 営業外費用	139	0.6	161	0.6	21	15.6	623	0.5
1. 支払利息	59		51		△7		237	
2. 転貸店舗等関連費用	68		95		26		335	
3. その他	10		13		2		49	
経常利益	279	1.1	391	1.5	112	40.3	2,530	2.4
VI 特別利益	0	0.0	0	0.0	△0	△23.8	46	0.0
1. 貸倒引当金戻入益	0		0		△0		9	
2. 預り保証金解約益	—		—		—		8	
3. 保険解約等差益	—		—		—		26	
4. その他	—		—		—		1	
VII 特別損失	10	0.0	4	0.0	△5	△56.6	504	0.4
1. 店舗閉鎖損失	10		4		△5		127	
2. 減損損失	—		—		—		297	
3. その他	—		—		—		79	

科目	前年同四半期 (平成20年 2 月期 第 1 四半期)		当四半期 (平成21年 2 月期 第 1 四半期)		増減		(参考) 前期 (平成20年 2 月期)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
税金等調整前四半期 (当期) 純利益	269	1.1	387	1.5	118	43.8	2,071	2.0
法人税、住民税及び事 業税	234	0.9	310	1.2	76	32.5	1,100	1.1
法人税等調整額	△34	△0.1	△65	△0.3	△31	—	128	0.1
少数株主利益	15	0.1	—	—	△15	—	38	0.0
四半期 (当期) 純利益	54	0.2	142	0.6	88	163.2	804	0.8

(3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	当四半期 (平成21年2月期 第1四半期)	(参考) 前期 (平成20年2月期)
区分	金額 (百万円)	金額 (百万円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期 (当期) 純利益	387	2,071
減価償却費	242	1,085
減損損失	—	297
のれん償却額	106	417
貸倒引当金の減少額	△0	△44
賞与引当金の増加額	366	46
退職給付引当金の減少額	△0	△30
役員退職慰労引当金の減少額	—	△91
受取利息及び受取配当金	△16	△68
支払利息	51	237
固定資産売却損	—	27
固定資産除却損	—	22
店舗閉鎖損失	1	80
保険解約等差益	—	△26
売上債権の増減額	3	△103
たな卸資産の増減額	△765	278
仕入債務の増加額	513	1,166
その他資産の増加額	△68	△64
その他負債の増加額	56	156
その他	△5	△19
小計	873	5,441
利息及び配当金の受取額	15	65
利息の支払額	△56	△240
法人税等の支払額	△718	△781
営業活動によるキャッシュ・フロー	114	4,485

	当四半期 (平成21年2月期 第1四半期)	(参考) 前期 (平成20年2月期)
区分	金額 (百万円)	金額 (百万円)
II 投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入れによる支出	—	△0
定期預金の払戻しによる収入	—	10
有形固定資産の取得による支出	△234	△1,026
有形固定資産の売却による収入	—	42
無形固定資産の取得による支出	—	△29
投資有価証券の取得による支出	△0	△2
投資有価証券の売却による収入	—	5
連結子会社株式の追加取得による支出	—	△698
非連結子会社設立による支出	—	△20
貸付けによる支出	△73	△247
貸付金の回収による収入	69	305
店舗敷金保証金の支出	△46	△169
店舗敷金保証金の回収	16	99
その他投資等による支出	△2	△81
その他投資等による収入	0	97
投資活動によるキャッシュ・フロー	△270	△1,714
III 財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	800	4,900
短期借入金の返済による支出	△1,020	△7,600
長期借入れによる収入	1,100	4,700
長期借入金の返済による支出	△1,077	△3,611
株式の発行による収入	496	496
新株予約権出資金相当額の預りによる収入	—	1,000
新株予約権出資金相当額の預り金返済による支出	△500	△500
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△58	△150
割賦代金の支払による支出	△46	△255
財務活動によるキャッシュ・フロー	△304	△1,021
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
V 現金及び現金同等物の増減額	△460	1,748
VI 現金及び現金同等物の期首残高	4,484	2,735
VII 現金及び現金同等物の期末残高	4,023	4,484

(4) 販売実績

当四半期の販売実績を事業の種類別ごとに示すと、次のとおりであります。

事業の種類別の名称	前年同四半期 (平成20年2月期第1四半期)		当四半期 (平成21年2月期第1四半期)		(参考) 前期 (平成20年2月期)
小売事業 (百万円)	25,089	54.3%	25,362	1.1%	105,902
製造卸売事業 (百万円)	47	△0.8	60	26.0	196
合計 (百万円)	25,137	54.1	25,422	1.1	106,098

(注) 1. パーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

2. 事業の種類間の取引については相殺消去しております。

3. 小売事業における品目別売上高は次のとおりであります。

区分			前年同四半期 (平成20年2月期第1四半期)			当四半期 (平成21年2月期第1四半期)			(参考) 前期 (平成20年2月期)	
			金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年 同四半期 増減率 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年 同四半期 増減率 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
店舗 売上高	商品 売上高	医薬品	5,543	22.1	53.0	5,298	20.9	△4.4	22,493	21.2
		健康食品	1,147	4.6	20.0	1,085	4.3	△5.4	4,534	4.3
		化粧品	6,524	26.0	49.7	6,674	26.3	2.3	27,789	26.3
		育児用品	1,212	4.8	54.6	1,127	4.5	△7.0	4,897	4.6
		雑貨等	9,551	38.1	69.0	9,900	39.0	3.7	41,444	39.1
	計	23,978	95.6	56.0	24,085	95.0	0.4	101,158	95.5	
	調剤売上高	1,044	4.1	26.6	1,192	4.7	14.2	4,448	4.2	
小計			25,023	99.7	54.5	25,278	99.7	1.0	105,606	99.7
その他			66	0.3	8.6	84	0.3	26.9	295	0.3
合計			25,089	100.0	54.3	25,362	100.0	1.1	105,902	100.0

4. 上記店舗売上高における提出会社及び国内子会社の売上高構成比は次のとおりであります。

区分			前年同四半期 (平成20年2月期第1四半期)			当四半期 (平成21年2月期第1四半期)			(参考) 前期 (平成20年2月期)	
			金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年 同四半期 増減率 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年 同四半期 増減率 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
提出会社			18,077	72.2	11.6	18,774	74.3	3.9	76,594	72.5
国内子会社			6,946	27.8	—	6,503	25.7	△6.4	29,011	27.5
合計			25,023	100.0	54.5	25,278	100.0	1.0	105,606	100.0

(重要な後発事象)

前年同四半期(平成20年2月期第1四半期)

該当事項はありません。

当四半期(平成21年2月期第1四半期)

新株予約権の行使による増資

当第1四半期終了後、平成20年5月16日から同年6月24日までに第5回新株予約権(新株予約権の総個数5個)のうち2個について権利行使がありました。当該新株予約権の権利行使の概要は次のとおりであります。

- | | |
|------------------|--------------|
| (1) 発行した株式の種類及び数 | 普通株式273,336株 |
| (2) 増加した資本金 | 100百万円 |
| (3) 増加した資本準備金 | 100百万円 |

これにより、平成20年6月24日現在の普通株式の発行済株式総数10,855,789株、資本金は3,087百万円、資本準備金は3,073百万円となりました。